

Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL：052-211-3803

FAX：052-211-2623

MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：堀 慎治

幹事：田中 宏

クラブ委員長：榎田 篤弘

例会日：毎週木曜日[PM12:30~]

会場：ビルト名古屋

2021-22年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリークラブを理解し、
瑞穂ロータリークラブライフを楽しもう」

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度

国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために
(SERVE TO CHANGE LIVES)

第2012回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2022年6月23日(木) 晴 第39回例会

司会：星野一郎 会場委員
斉唱：「日も風も星も」
ゲスト：AIOFFICE代表 信田 紗由美さん
米山奨学生 周 軒さん

会長挨拶

堀 慎治 会長

皆さんこんにちは。6月23日は明仁上皇が「日本では、どうしても記憶しなければならぬことが4つあると思います。終戦記念日、広島、長崎の原爆の日、そして本日沖縄の戦いの終結の日です。」と、お言葉を述べておられます。沖縄戦は1945年4月1日のアメリカ軍の沖縄本島上陸によって本格的に開始され、第32軍司令官 牛島満大将をはじめとする司令官が自決した日を持って組織的戦闘が終結したとされています。沖縄戦は悲しい出来事がたくさんありました。その戦いが終結された日が6月23日です。



幸いにも戦後77年の間に日本では戦争は行われていませんが、世界各国ではその間にさまざまな戦争が行われ、現在もまさにウクライナとロシアで戦争が起っています。ロータリーの目的の第4に「奉仕の理念でむすばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」と記載されています。ロータリアンとして少しでも平和を推進することに協力ができるようにこれからも心掛けていきたいと思っています。

奨学金授与

米山奨学生 周 軒さん



出席報告

渡邊将之出席委員

会員68名 出席49名 (出席計算人数52名)

出席率 80.3%

ニコボックス

渡邊将之ニコボックス委員

- ・ 妻の誕生日のお花をありがとうございました。 内藤 晶文さん
- ・ 本日が通常例会最後の例会です。感謝。 堀 慎治さん

- ・ 野球部の朝練お疲れ様でした。来週甲子園が楽しみです。 湯澤 信雄さん
- ・ 岩田さん、松波さん、近藤さん先日はありがとうございました。 森 裕之さん
- ・ 来週の甲子園よろしくお祈りします。是非とも勝って美味しいお酒を飲みましょう。 鈴木 淑久さん
- ・ いよいよ来週は甲子園での野球大会です。本日最後の練習でしっかり仕上げました。準備万端です！ 本多 誠之さん
- ・ 淑久さん先日は寝る前なのにお付き合いいただきありがとうございました。 榎田 篤弘さん

幹事報告

田中宏幹事

- ・ 次週6/30(木) 18:00～下期納会を「か茂免」にて行います。
- ・ 7月例会のご出欠締め切りは6/23(木)本日となります。
- ・ 本日例会後、IAC打ち合わせ会があります。この会場で行いますので、本日まで参加予定の方はお願いします。

委員会・同好会報告

野球部会より

- ・ 来週6月28日待ちに待った甲子園野球大会です。12時に甲子園球場に集合予定です。行程表では新幹線を予定になっておりますが、それ以外で行かれる方は村上さん、近藤茂弘さん、鈴木淑久さんへご連絡をお願いします。
- ・ 先日、名古屋中ロータリークラブから野球部の試合をしたいとの挑戦状を頂きました。8月8日の18:00～試合があります。皆さんご予定をよろしくお祈りいたします。

麻雀同好会より

- ・ 本日例会後14時～17時ごろまで予定しております。参加予定の方、よろしくお祈りいたします。

卓話

AIOFFICE代表 信田 紗由美さん

本日は貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。今日は普段目にするニュースとは一線違った世界のニュースをお話させていただきます。



先に簡単な自己紹介をさせていただきます。私はスピリチュアル

ルティーチャーという肩書で、目に見えないけれど、確かにあって、私達にとっても強い影響のある心、意識、エネルギーとの付き合い方を教えています。目に見えないものは信じない、という方も多いとは思いますが、形があって、科学で解明できていたら信じます！と私も思っていました。しかし、お正月には神社にお参りに行き、占いも気になり、人生に奇跡を望みます。心のどこかでファンタジーを期待する。

昨今はスピリチュアルブームもあり、オーラや引き寄せの法則、チャクラなど一般的に知られるようになりました。これらは全て、私達

の体の細胞1つ1つが発している微弱な電気信号が関わっています。心の状態が電気信号に影響を与え、自分を取り巻く空気や握手した際に相手をどう感じているかを細胞同士がコミュニケーションし、脳へ伝えるのです。

脳がこの信号をキャッチすると感情が湧きホルモンが分泌され、神経に伝わり体が反応します。信号の意味や、どう対処したらよいかを知らなければ、普段の受け取り方の癖で判断してしまうでしょう。

今からお話する「風の時代」は西洋占星術の世界に起こった大変革です。占星術という言葉に馴染みがなければ、星座占いの世界と置き換えて聞いてみてください。星占いはいかにもスピリチュアルな領域の話ですが、昔々……。まだ人がピラミッドを作っていた頃の科学です。星の位置に沿って測量を行い、今の科学技術に匹敵する正確さを保っていました。天体の動きで王家の吉凶を占い、後に個人の運命を把握する手段へと民間向けにも発展します。

さて、「風の時代」と星はどんな関係にあるのでしょうか。日本の時代は645年の大化から令和まで含めると250の元号があります。天皇の即位前は、不況、天災、幸運の兆しなど様々な理由で変わりました。それまでの時代をリセットし、新たなスタートとする意味も持ち合わせています。一方、占星術の時代は4つ。万物を構成すると言われる地・火・水・風の4元素(エレメント)で構成されます。時代は、木星と土星が20年に一度、同じ位置でぴったり重なる「グレートコンジャクション」という現象が背景にする星座のエレメントに対応します。

火の星座は牡羊座、獅子座、射手座。地の星座は牡牛座、乙女座、山羊座。風の星座は双子座、天秤座、水瓶座。水の星座は蟹座、蠍座、魚座です。木星は拡大・発展、土星は固定を表します。正反対の星が重なることで「今ある形を一度崩して、より発展しやすい新しい形にする」という意味があり、社会に構造改革が起こってきました。グレートコンジャクションが起こるエレメントの変化が時代の変化であり、エレメントを象徴した構造に変化するのです。

では今までの変化を辿ってみましょう。西暦1425年は水の時代。水の中に溶け合うように考え方や物事は融合し、流れていく。一つの場所に留まることがない時代です。世は大航海時代。新天地を求め、新しい土地を巡り、現地の民族との交流がありました。また、ルターの宗教改革も起こりました。日本では応仁の乱が起こり戦国時代へ。下剋上により、今までの制度が覆るうねりの時代でした。200年後の1600年以降、時代は火のエレメントに移っていきます。情熱と直感がテーマとなるこの時代は、戦いへのエネルギーは芸術に昇華されます。バッハやベートーベンが活躍したのもこの時代。建築はバロック様式から華やかなロココ様式も生まれ、繊細な美しさが表現されました。日本は平安・江戸時代を迎え、絵画や和歌の基礎が築かれました。王侯貴族が英華を誇り安定した時代が続きます。

18世紀半ば。土の時代へと進みます。製鉄業、繊維業、蒸気機関が開発され、機械が進み、工場により大量生産が可能になりました。産業革命です。また、各地で市民革命により民衆が立ち上がり、封建制度から資本主義へと転換しました。武力、階級から財が力の時代になりました。財をつくるための知性・戦略が重要視され、物質的な豊かさを構築する努力が評価されます。私達が生きてきた昭和は正に土の時代です。土の時代の特徴が固定化。社会制度の充実、終身雇用制度により初めて多くの人の暮らしが安定した時代となりました。

さて、2020年12月22日。水瓶座を背景にグレートコンジャクションが起こり、いよいよ風の時代がスタートします。予兆はインターネットの普及。ちょっと思い出してみてください。初めて家にパソコンを設置した日。初めて電話回線からインターネットに接続した日。初めて携帯電話の着信が鳴った瞬間。軽やかに情報が行き来する時代が到来しました。

風の時代のテーマは情報、体験、目に見えない豊かさです。世界

がネットワークで繋がり、瞬間的に情報を検索できるようになりました。SNSで人間関係も変わりました。自分を発信できるようになったのです。今まで多くの人に知ってもらう手段はメディアに出ることでした。テレビは誰でも出られるものではなく、一握りの人が輝く。それが動画配信ツールの普及で誰でも面白かったら注目されるのです。評価基準が努力よりも(もちろん努力は大切なまま)いかに斬新なアイデアかつ、エンターテインメント力があるかが求められるようになりました。

働き方への価値観も大きく変化しました。大手企業でも副業を解禁し、多様な働き方が生き方の選択肢を広げています。生活を安定させたい気持ちは変わらず持ち続けていても、収入を重視するより、自分の能力を活かせる仕事を探す人が増えました。心の満足感重視の生き方。仕事があまくって欲しい時は、心を満足させましょう。順調に業績を伸ばす背景は、実はプライベートの充実が関係しています。日常に楽しみをもつこと。よく笑うこと。エネルギーの向かう先を喜びに設定します。仕事でも達成することで喜びは生まれますが、達成しないと喜びは得られない交換条件が発生しているため、常に力を入れ自分にプレッシャーを与え続ける生き方になってしまいます。

自分を活かす仕事の場合は、その仕事に携わっていること自体が喜びなので、達成する・しないに関わらず、責任からの強制力もなく、自主的に自他共に満足を与えたい気持ちで取り掛かります。チャレンジの回数が多い程自信が付きまします。自分が行うことに自信を感じたら、結果に価値を持たせられる行動ができるでしょう。どんどん早く進む世の中の変化にいち早く対応できる自分・社会になるといいですね。

このように時代の移り替わりは社会構造の変化であり、価値の変化でもあります。800年サイクルでまわる時代の変化でも唯一変わることのない価値あるものが存在します。それが「愛」です。20世紀最高の科学者と言われるアインシュタインも、愛が存在する最大の力だと記しています。人間の心身の成長には愛が不可欠です。愛は私達の意識の中に必ず流れており、意識を向けた先に届けられます。愛がないのは無関心の状態です。

目に見えない心を大切に作る時代。ネット上で文字だけ、アバターで顔もわからないからこそ、お互いを気遣う優しさが必要になる時代ではないでしょうか。自分を活かす生き方とは自他共に与える生き方です。常に愛を与え合えたら、世の中は少しずつ、優しくなっていくでしょう。風の時代は始まったばかりです。普遍的な愛をベースに、変化する社会を多くの人と楽しんで体験していきましょう。

このお話をコミュニケーションの話題の1つとして、そしてお互いの価値を感じ、大切に思い合う関係のお役にたてたら幸いです。短い時間でしたがありがとうございました。

例会のご案内

■今週行事 6月30日(木) 下期納会
時 間：18:00~20:00
場 所：か茂免

■次週卓話 7月7日(木)
テ ー マ：会長挨拶
卓 話 者：梅村昌孝

■次々週卓話 7月14日(木)
テ ー マ：歴史秘話ヒストリア熱田神宮(仮)
卓 話 者：千秋季頼さん